

## 素案 1

### 鳥取市政懇話会地域づくり部会 第8次鳥取市総合計画への提言（素案）

人の活動は、全て「環境」問題を抜きには語れないと言っても過言ではありません。地域づくり部会では、新鳥取市の将来像「快適・環境都市」をめざし、美しい自然を守ることが地域づくりにつながると考え、「環境」を主テーマにしました。

このたび、当部会で下記項目について提言しますので、所管する部署で第8次鳥取市総合計画に盛り込む施策に反映されるよう望みます。

## 記

1. 美しい夜空を守るため、「光害」を視点にした施策を検討する。
2. 現在鳥取市で制定している「鳥取市自然保護及び環境保全条例」を実行あるものになれば環境保全も相当前進する。
3. モデル地区を設定して環境家計簿を各家庭で取り組み、市民の意識を高める。
4. 鳥取市内の海岸線3.2kmを市民ぐるみで一斉清掃する組織作りを行う。  
(全国ヘアピールする)
5. 住民が参画できるゴミ処理(生ゴミたい肥の活用など)の仕組みを検討する。
6. 先進的な取り組みを募集し、実践した団体・グループを表彰する。
7. 地区公民館が主体となって地域の環境美化の取り組みをしていく。(人は、きれいなところにごみを捨てないので、常に周辺の美化を行う。)
8. 「環境通貨(エコマネー)」を導入し、ゴミの量を減らす取り組みができた地域に発行する仕組みを検討する。
9. 「砂丘」を鳥取のシンボルとして環境美化していく。(全国ヘアピール)
10. 現在グループで活動している環境活動(廃油バス、女性の森など)のネットワークを広げていく仕組み作りを行う。

(別紙1)

素案についてのご意見

項 目	内 容
鳥取市自然保護及び環境保全 条例の改正	<p>考え方の基本の一つに、持続可能な良好環境維持のための思想を入れるべきである。</p> <p>省資源・省エネルギー・絶滅危惧種の生物の保全、温暖化防止(CO<sub>2</sub>問題)リサイクルの促進などを具体的に入れるべきではないか。</p> <p>犬、ねこ等のペットによる悪臭、騒音、徘徊等の被害防止について条例に盛り込む。</p>
ゴミ減量のための市民意識の 高揚	<p>項目5, 8, 10等を活用して、ゴミ減量のための市民意識の高揚、実践を進めることを提案してはどうか。</p>
イナバビーチ・クリーンアップ 新鳥取市の海岸線(青谷の鳴き砂浜・神話とハマナスの白兔海岸、日本一の起伏を誇る鳥取砂丘等)を、市民ぐるみで一斉清掃する。	<p>1.近年因幡の海岸に、ペットボトル、発泡スチロール、空き缶、朝鮮半島からと見られる漂着物等が散在しており、真に心がすさむ思いです。 自分の庭にごみが捨てられたら皆さんどうしますか？</p> <p>2.そこで、市民ぐるみによるボランティア活動として、因幡海岸を一斉清掃し、元の美しい海岸線を取り戻したいものです。因幡海岸は、有名な観光地を含んでいるため、全国にアピール出来るからです。</p> <p>3.この事業達成の効果は、次の点にあり、むしろ、このことの方が重要でしょう。</p> <p>イ.新市民の「環境問題」に対する意識高揚が図られる。</p> <p>ロ.事業に参加した住民間の連帯感が醸成される。</p> <p>ハ.観光客、海水浴客の増加に伴う経済波及効果</p>
「砂丘」を鳥取のシンボルとして環境美化していく。(全国へアピール)	<p>鳥取砂丘と関係の深い千代川水系の水質保全、環境美化も含めて議論してはどうか。</p>